

平成27年5月18日

遠野市長 本田敏秋 様

遠野市総合計画審議会

会長 臼井 悦男

第2次遠野市総合計画基本構想について（答申）

平成27年5月7日付け遠企第29号で諮問がありました第2次遠野市総合計画基本構想について、当審議会は慎重審議の結果、別添のとおり答申します。

なお、審議の過程で提案のあった各委員の意見等に十分に留意し、本市の特性を活かしながら「永遠の日本のふるさと遠野」の実現を目指して、果敢に施策の推進に取り組まれるよう要望します。

記

- 1 計画の推進においては、計画の進捗状況と評価結果を随時情報公開するとともに、市民にとって、まちづくりの進行管理が分かりやすいものとし、市民と行政が一体となった取り組みにより、計画の着実な推進を図られたい。
- 2 市民との協働活動の推進においては、地域づくり団体等の主体的活動への支援や連携に努め、地域コミュニティーの振興と地域づくりに取り組まれたい。
- 3 市政運営においては、少子化・高齢化の進行、人口減少社会の到来、自然災害、エネルギー問題等、本市を取り巻く社会情勢は大きく変化している。これらの課題に適切に対応するとともに、より効果的で健全な行財政運営に努められたい。
- 4 基本理念については「遠野スタイルの創造・発展」が適当と思料する。